好奇心のトビラ通信

情報編

いつもお世話になっております。公設塾mineto です。毎週水曜日に行われている好奇心のトビラ授業の様子を、テーマごとにお送りしていきます！今回は「情報編」での学びや塾生の様子をお届けします。

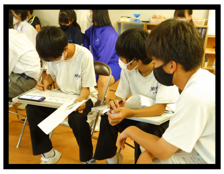
CONTACT
美祢市公設塾mineto
Tel　0837-53-0311
kousetsujuku.mineto@gmail.com

情報編の授業内容

情報が溢れる現代において、どのように情報を扱うべきか、探究しました！

　毎週水曜日の好奇心のトビラ授業は、トイカケ編に続き、「情報編」を実施しました。
　第一回授業では、現在私たちが当たり前に使っている文字や印刷、電気通信技術が発明された背景には、先人たちのどんな想いがあったのかについて学びました。
　第二回授業は、インターネットの登場によってたくさんの情報が溢れる現代において、「どんな情報を信じれば良いか」をテーマに授業を行いました。私たちが日頃から接している情報には、たくさんの嘘が紛れていることを体感し、その上でどう行動するべきかを考えました。
　第三回授業では、情報をどう扱えばよりよく生きることができるのかを学びました。マーケターの森岡毅さんの事例に学びながら、「“白が当たり前“の商品を黒くしたらもっと売れそうなものは何？」「友達のパン屋を売れるパン屋に変えるにはどうしたらいい？」といったワークを通して、情報を編集する力を鍛えていきました。

象形文字”ヒエログリフ”を用いて名刺やハンコを作ることで現在の文字や印刷技術の便利さを体感しました！



　“人生の達人”の回では、山口県を中心にフリーアナウンサーとしてご活躍されている柴田眞由巳さんをお招きしました。授業の前半は、アナウンサーを目指したきっかけなど、過去の経験についてお聞きしたり、発声練習を行ったりしました。後半ではminetoを紹介するCM作りに挑戦。15秒の動画にナレーションをつけました。短い時間の中で、何を取り上げて伝えるか考えることで、情報を整理してまとめる力を養いました。

気づき／学び　塾生が授業後に書いた感想を一部抜粋

ヒエログリフで名刺を作ることが難しかった。昔の人々は、今みたいなことができないのに、情報を伝えようとするのがすごいと思いました。

CMのナレーションの声の人のことを、よく考えたことがなかったけど、すごかった。自分たちでCMを実際に作ってとても楽しかった。

人はインターネットに書かれていることをすぐに信じてしまうことがあることがわかった。インターネットに書いてあることは本当のことなのか嘘なのかがわからないから、一度自分で考えることが大切だと思った。

柴田さんが、1人でいろんな声を出しているのがすごかった。自分達でCMを作ってみて、時間にちゃんとおさまるのか、スペースができないか不安だったけど、うまく出来てよかった。

情報を編集してまずは自分を幸せにすることが大切だとわかりました。森岡毅さんの話はとても心に刺さると思いました。情報を変えることはとても大切だと思いました。

マーケターという仕事があることを初めて知った。あんまり考えたことなかったけど、こんなことも仕事であるんだなと思った。

次回のテーマ

◎次のテーマは「教育編」

　「教育とは、全ての人の可能性を拓くもの」をキーワードに、教育について探究していきます。
　第一回授業のテーマは、日本の教育の歴史です。様々な人が、子供たちの可能性を拓くために試行錯誤し、現在の学校の形が出来上がったことを学びます。
　第二回、第三回授業では、自分たちの受けている教育は当たり前ではなく、世界には様々な教育の形があることを学び、視野を広げていきます。
　人生の達人の回では、これまで学んだ内容を踏まえ、塾生と地域の皆様とが一緒に、「理想の学校」についてディスカッションする予定です！

Mineto